

BUNGAKUZA TSUSHIN 2023.11 Vol.771

文学座通信

- 本公演・地方公演「逃げろ! 芥川」
登場人物紹介・公演情報……………2~3
- アトリエの会「アナトミー・オブ・ア・スーサイド
—死と生をめぐる重奏曲—」
公演中止と追加公演【お詫びとご報告】……………4
「アフタートーク(9月25日)」紙上採録……………5~6
- 文学座有志による自主企画公演①②……………7
- アトリエ短信……………8



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業・創造団体支援)
独立行政法人日本芸術文化振興会

演出 || 西川信廣
作 || 畑澤聖悟

逃げろ! 芥川

NIGERO! AKUTAGAWA

文学座公演



稽古場撮影・宮川舞子

10月27日(金)~11月4日(土) 新宿南口 紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA

〈地方公演〉11月8日(水) 大阪府 八尾市文化会館(プリズムホール)〔小ホール〕 主催:(公財)八尾市文化振興事業団
11月12日(日) 新潟県 長岡リリックホール〔シアター〕 主催:(公財)長岡市芸術文化振興財団

アトリエ短信

■感謝祭2023 12月17日(日)開催

12月17日、「感謝祭2023」を配信ではなく対面にて開催いたします。

支持会・パートナーズ倶楽部会員のお客様(同伴含む)の参加お申し込みなど詳細は11月下旬にお送りするご案内をご覧ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

■久保田万太郎記念企画

主催 慶應義塾大学久保田万太郎記念資金

慶應義塾大学文学部

◎展示「久保田万太郎―時代を惜しみ、時代に愛された文人―」

◇11月28日(火)～12月23日(土)

午前9時～午後6時20分(土曜・午後4時50分まで) / 日・祝休

◇慶應義塾大学三田図書館1階展示室 協力 三田メディアセンター、文学座、日本近代文学館、「三田文学」、大高郁子氏

◎シンポジウム「久保田万太郎と現代」

(講演) (予約不要・入場無料)

恩田侑布子氏(俳人)

石川 巧氏(立教大学文学部教授)

長谷部浩氏

(演劇評論家、東京芸術大学美術学部教授)

〈塾生による久保田万太郎作品朗読〉他

司会 小平麻衣子氏(慶應義塾大学文学部教授)

◇12月16日(土) 午後2時～5時

◇慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール

共催 慶應義塾大学文学部

◎記念出版「久保田万太郎と現代―ノスタルジーを超えて―」(平凡社、慶應

義塾大学「久保田万太郎と現代」編集委員会編)

定価5,280円(消費税込)

作、杉原邦生演出) 11/11～26 KAAT 神奈川芸術劇場〔ホール〕ほか

◎劇団員の課外活動～令和と昭和の家族の風景～大滝 寛、つかもと景子、山本郁子、上田桃子：『驟雨』(岸田國士作・鶴山 仁演出) / 山崎美貴、高橋紀恵、沢田冬樹、鈴木弘秋：『たらちねの僕』H.H.G+ (七坂 稲 作、加納朋之演出) 11/15～19 雑遊(新宿三丁目)

◎=二本立て上演

★松岡依都美：『たわごと』(桑原裕子作・演出) 11/16～19 穂の国とよはし芸術劇場PLAT〔主ホール〕、11/23 ロームシアター京都〔サウスホール〕ほか

★鬼頭典子：『慈善家―フィランソロピスト』(ニコラス・ビヨン作、吉原豊司訳、小笠原響演出) / 清水明彦：『屠殺人ブッチャー』(ニコラス・ビヨン作、吉原豊司訳、生田みゆき演出) 11/17～12/3 下北沢「劇」小劇場

※交互上演・『慈善家』は11/17～12/2、『屠殺人ブッチャー』は11/18～12/3

★田村勝彦：『馬留徳三郎の一日』(高山さなえ作、平田オリザ演出) 11/18・19 富士見市民文化会館 キラリ☆ふじみほか
★星 智也：『果てしない海の向こうへ』(原口勝作・演出) 11/22～26 六行会ホール(品川区北品川)

★栗野史浩：『ジャンヌ・ダルク』(中島かずき脚本、白井晃演出) 11/28～12/17 東京建物 Brillia HALL(豊島区)ほか

★小谷俊輔：『その犀はひとり行く』(『平家物語』原案、筒井加寿子脚本・演出) 12/1～3 メニコンシアターAoi(名古屋)ほか

出演情報 ◎追加情報は文学座HPにて

★宝意紗友莉、木場允視、鈴木結里：『ハリー・ポッターと呪いの子』(J.K. ローリングオリジナルストーリー、ジャック・ソーンオリジナルストーリー・脚本、小田島恒志・小田島則子訳、ジョン・ティファニーオリジナルストーリー・演出) 2022年7月～無期限ロングラン TBS 赤坂ACTシアター

★川辺邦弘、亀田佳明：『尺には尺を / 終わりよければすべてよし』(W・シェイクスピア作、小田島雄志訳、鶴山 仁演出) 10/18～11/19 新国立劇場〔中劇場〕
※交互上演・『尺には尺を』は10/18～11/18、『終わりよければすべてよし』は10/19～11/19

★名越志保：『赤ひげ』(堤泰之脚本(山本周五郎「赤ひげ診療譚」(新潮文庫刊)より)、石丸さち子演出) 10/28～11/12 明治座

★金沢映実、助川嘉隆：『未踏』(八鍬健之介作・演出) 11/1～5 座・高円寺1

★佐川和正：『My Boy Jack』(デイヴィッド・ヘイグ作、小田島則子訳、上村聡史演出) 11/3～5 兵庫県立芸術文化センター(阪急 中ホール)、11/11・12 東海市芸術劇場〔大ホール〕

★浅野雅博、櫻井章喜：『ロスマルスホルム』(ヘンリック・イブセン原作、ダンカン・マクミラン脚色、浦辺千鶴訳、栗山民也演出) 11/3～5 キャナルシティ劇場(福岡)、11/10～12 兵庫県立芸術文化センター(阪急 中ホール)、11/15～26 新国立劇場〔小劇場〕

★渡辺 徹(映像出演)：渡辺 徹 追悼公演『続・家庭内文通』(岡田恵和作、鶴山

仁演出) 11/4 I'M A SHOW(有楽町マリオン別館7階)、11/11 デザインホール(名古屋)、11/18 東ソーアリーナ(山形)、11/19 khb東日本放送局内(仙台)、11/28 [一周忌特別公演] 野本電設工業コスモプラザ〔三和地域交流センター〕(茨城県古河市)、12/2 盛岡市民文化ホール〔大ホール〕

★常住富大：ミュージカル『天使にラブ・ソングを～シスター・アクト～』(同名映画原作、シェリ・シュタインケルナー&ビル・シュタインケルナー脚本、ダグラス・カーター・ビーン追加脚本、グレン・スレイター歌詞、飯島早苗訳・訳詞、山田和也演出) 11/5～29 東急シアターオーブほか

★たかお鷹、奥田一平：『月とシネマ』(G2作・演出) 11/6～28 PARCO劇場、12/3～10 森ノ宮ピロティホール(大阪)

★本山可久子：『生きるほくら』(原田マハ原作(徳間文庫刊)、斉藤祐一脚本、西川信廣演出) 11/8～12 俳優座劇場

☆石橋徹郎、鍛冶直人：『連鎖街のひとびと』(井上ひさし作、鶴山 仁演出)

11/9～12/3 紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA、12/10 東ソーアリーナ(山形)ほか

☆紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYAの公演には文学座支持会、パートナーズ倶楽部会員様の特別割引があります。詳細はこまつ座TEL03-3862-5941まで

★加納朋之、山崎美貴、高橋紀恵、沢田冬樹、鈴木弘秋：お食事付き朗読公演『毛糸の指輪』(向田邦子作、加納朋之演出) 11/10・11 東京国立博物館 応挙館 TOHAKU 茶館(上野)

★キクチカンキ：『SHELL』(倉持 裕

㊦ 文学座通信のお届けはゆうメール(日本郵便)を使用しており、土日祝の配達はありません。そのため毎月10日頃を過ぎる場合があります。数日お待ちいただければ幸いです。